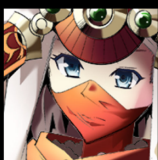
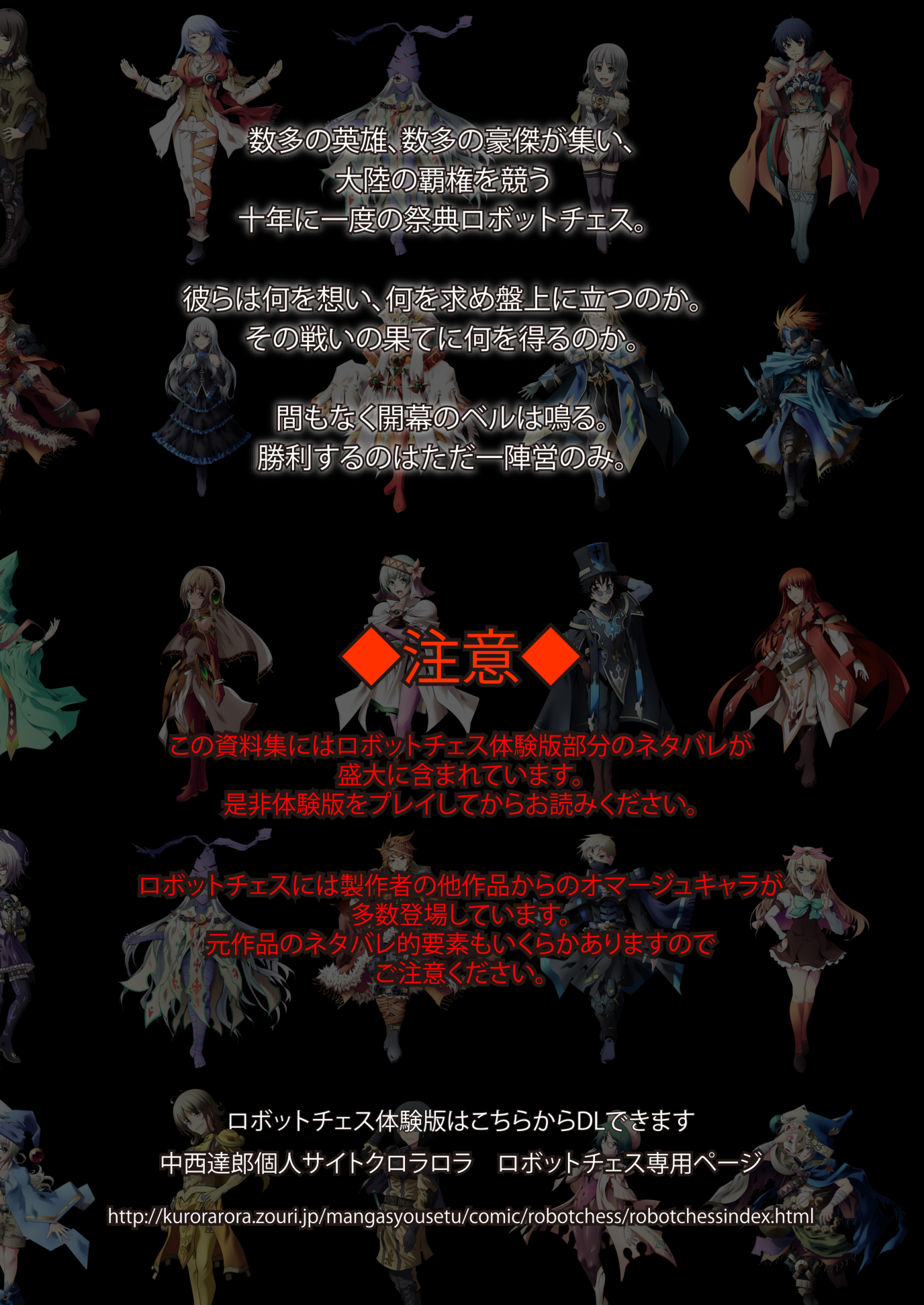


ロボットチェス設定資料集

採主編





数多の英雄、数多の豪傑が集い、
大陸の覇権を競う
十年に一度の祭典ロボットチェス。

彼らは何を想い、何を求め盤上に立つのか。
その戦いの果てに何を得るのか。

間もなく開幕のベルは鳴る。
勝利するのはただ一陣営のみ。

◆注意◆

この資料集にはロボットチェス体験版部分のネタバレが
盛大に含まれています。
是非体験版をプレイしてからお読みください。

ロボットチェスには製作者の他作品からのオマージュキャラが
多数登場しています。
元作品のネタバレ的要素もいくらかありますので
ご注意ください。

ロボットチェス体験版はこちらからDLできます
中西達郎個人サイトクローラ ロボットチェス専用ページ

<http://kuratorora.zouri.jp/mangasyousetu/comic/robotchess/robotchessindex.html>

ロボットチェス設定資料集操主編目次

- | | | | | | |
|----|---|---------------------|----|---|------------------|
| 4 |  | ルーザー・イエロード100世 | 29 |  | レイゴ・アドヴォルフ |
| 5 |  | ルーザー・イエロード100世(幼少期) | 30 |  | クロノスケ・オンハイリッヒ |
| 6 |  | ロージュ・ヴルグヴァント | 31 |  | カノン・ラシュタイン |
| 7 |  | ロージュ・ヴルグヴァント(幼少期) | 32 |  | レイカ・リーリエ |
| 8 |  | ルーザー・イエロード101世 | 33 |  | ソウジロウ・ドラファンク |
| 9 |  | サクラ・キルシュバウム | 34 |  | ケンタロウ・アークロードⅡ世 |
| 10 |  | ネメシア・ロウズ・ヴェルフィーナ | 35 |  | アリスティア・ブリゼン |
| 11 |  | アカシャ・ツヴァイカノーネ | 36 |  | コウジュウロウ・ハイリヒヘクセ |
| 12 |  | アカシャ・ツヴァイカノーネ(幼少期) | 37 |  | アイ・ドナディモン |
| 13 |  | アオイ・フィーアシュベルト | 38 |  | テツオ・アイゼンファウスト |
| 14 |  | アオイ・フィーアシュベルト(幼少期) | 39 |  | シンドー・ハーゲスティ |
| 15 |  | セフィ・パールシュヴェルト | 40 |  | ユウキ・エアリーア |
| 16 |  | セフィ・パールシュヴェルト(幼少期) | 41 |  | ゴドーQ・ドリムロード7世 |
| 17 |  | クロナイア・ナハトフルステイン | 42 |  | スズキ |
| 18 |  | フラウ・ヴィダージュ | 43 |  | ユニオ・ヴィントボーゲン |
| 19 |  | リュバン・ゴッドラッシュェ | 44 |  | ヒムロ・ヒムティガル |
| 20 |  | キクノジョウ・プレティブルメ | 45 |  | シャドウ・アンスタン |
| 21 |  | ハバン・ブリッツシュラーク | 46 |  | シロクラット・シュテルンクロイツ |
| 22 |  | アゴル・ナルキン | 47 |  | カナタ・エアロアークスタット |
| 23 |  | ワガハイ・ゼルプストカツェ | 48 |  | ザイ・フィーラー |
| 24 |  | キララ・グラウナイン | 49 |  | ヴァツ・ビストファンク |
| 25 |  | クリムゾンクラウン | 50 |  | キュウコ |
| 26 |  | ケンナ | 51 |  | メア |
| 27 |  | ツバメ・フランメゼンゼ | 52 |  | ジュ・ドウ |
| 28 |  | ツバメ・フランメゼンゼ(幼少期) | 53 |  | クラナミ・クィズマスカ |

ルーザー・イエロード100世



Luther Yellowd 100

年齢 18 血液型 B

レベル 25 属性 壁

役職 人間王

好きなもの セフィ 人間王

嫌いなもの ホラー映画

黄のキング。人間王。勇猛果敢にして公明正大。民たちからは百年に一人の名君、巨星王と呼ばれている。その正体は本物の人間王の友人、ロージュ・ウルグヴァントであり、5年前本物と入れ替わり、民達の前に立ち続けてきた。当然、その先に待つ運命を知らずながら……。

能力

本来は温厚な性格であり、お世辞にも王に向いているとは言えない。しかしながら彼自身の努力と周囲のサポートもあって、民達から名君と呼ばれるだけの力と振る舞いを身に付けた。

ウルグヴァント家の血筋には、わずかながら人間族王家の血も流れているため、王機と契約するのも全く不可能というわけではない。ただし戦闘可能状態までいけるかは不明である。

スキル

身代わり

大切な者のために、その呪いを一手に受ける。

乗機

アルムロード



最新技術を投入して造られた人間族の王機。

チェスの腕

運

身体能力

魔法力

知恵

精神力

「頼りにしているぜ、相棒！」

ヒント

回想シーンに偽りはない。

ルーザー・イエロード100世 (幼少期)



Luther Yellowd 100

年齢 12 血液型 O

レベル 18 属性 凍土

役職 人間王

好きなもの ?

嫌いなもの なし

次のロボットチェスのキングとなる少年。先代が早死にしたこともあり、若くして王位を継ぐことになった。しかしながらこの歳で、王として十分な判断力と統治能力を身に着けている。欠点があるとすれば、人との接し方があまりに機械的であること。

臣下達とともに5年後の戦いに備え準備を進めていたが、とある占い師の予言が、彼の運命を大きく狂わせることになる。

能力

数年前から部屋に引き籠ることが増え、その能力を正確に知るものは少ない。人間族トップクラスの頭脳を持ち、過去のロボットチェスを誰よりも研究しているというが……。

スキル

絶対王

どの状況においても冷徹で非情な判断が下せる。



「王とは……。未来とは……。」



ヒント

この時すでに、彼は遠い未来を見据えていた。

ロージュ・ヴルグヴァント



Lorge Burgwand

年齢 17 血液型 O

レベル 22 属性 土

役職 王宮チェス指南役

好きなもの チェス 行動的な人間

嫌いなもの 自分

人間族の田舎貴族、ヴルグヴァント家の跡取り。臆病で不器用だが、チェスの腕は一流。一年前、その実力を買われ、王のチェス指南役となった。当然ながら、突然王に取り立てられた彼を疎ましく思うものも少なくなく、王宮に来てからは陰湿ないじめを受けている。

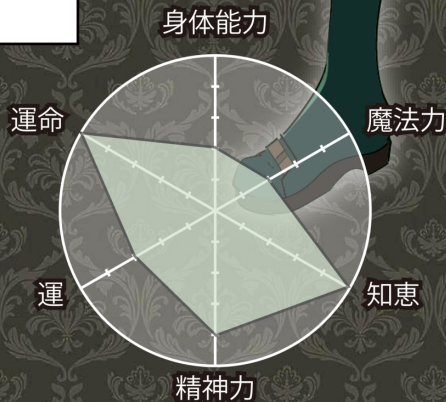
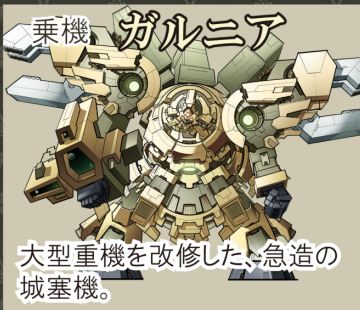
記憶力は高いはずだが、5年以上前の記憶は曖昧である。本人はそのことを深く考えずにいたが……？

能力

実家が土木事業に携わっていたこともあり、大型重機の操縦資格を取得している。そのため城塞機との相性はそれなりに良い。とはいえ、お世辞にも戦闘センスがあるとは言えず、戦場において活躍することは難しいと思われる。

スキル 身代わり

大切な者を身代りにすることで、自らの生存率を上げる。



「はあ。変わりたい……」

ヒント

主人公といえども所詮は駒。主人公補正を過信すると……。

ロージュ・ヴルグヴァント (幼少期)



Loрге Burgwand

年齢 13 血液型 B

レベル 6 属性 砂

役職 人間王補佐

好きなもの セフィ 人間王

嫌いなもの 人参 しいたけ

人間族の貴族ヴルグヴァント家の跡取り。穏やかながら、芯の強い少年。ヴルグヴァント家は過去城塞機の操主を務めていたこともあって、呪いや祟りなどに対して一定の耐性を持つ。

元は辺境で父親の仕事の手伝いをしていたが、たまたま王宮を訪れた際人間王と知り合い、彼の補佐役に任命される。以降は王宮に住み、友として臣下として彼を支えた。

能力

騎士としても事務要員としても、それほど能力が高いとは言えない。しかし人当たりがよく、問題児だらけの王宮においては彼らの緩衝剤になることが多かったという。人間王が彼を重宝したのも、それが理由だったのだろうか。

スキル

守護

呪い、精神干渉系の魔法から周囲の者を守る。



「陛下。無理をなさらぬように……」

ヒント

彼が決意を固めた理由は……？

ルーザー・イエロード101世



Luther Yellowd 101

年齢	17	血液型	O
レベル	22	属性	土
役職	人間王		
好きなもの	チェス		
嫌いなもの	自分 行動してしまった自分		

人間族の真の王にして、ロージュ・ヴルグヴァントの正体。五年前告げられた死の予言を回避すべく、友人と入れ替わり辺境で暮らしていた。その際どういうわけか記憶の改竄まで行い、人間性も大きく変わっている。

記憶を失ってもチェスの腕は一流で、その腕を買われて王のチェス指南役になった。しかしながら、それも5年前から計画されていたことである。

過去と現在に翻弄されながら、それでも亡き友の献身に報いるべくロボットチェスに挑む。しかし、そこで彼を待っていたのは自身の想像を遙かに超える、凄惨で壮絶な“地獄”であった。

能力

ヴルグヴァント家である程度重機の操縦をしていたこともあり、まったく機動兵器の操縦が不得手というわけではない。とはいえ、それが実戦で通用するかと言われたら厳しく、やはり王らしく指し手に徹するのが最善かと思われる。

スキル **身代わり**

大切な者を身代りにすることで、自らの生存率を上げる。

乗機 **アルムロード**

最新技術を投入して造られた人間族の王機



「私は、変わったのだろうか……」

ヒント 曖昧なものを放置してはいけない。